

< 参考資料 >

福島第一原子力発電所 多核種除去設備 A、C系の処理運転再開について

< 概要 >

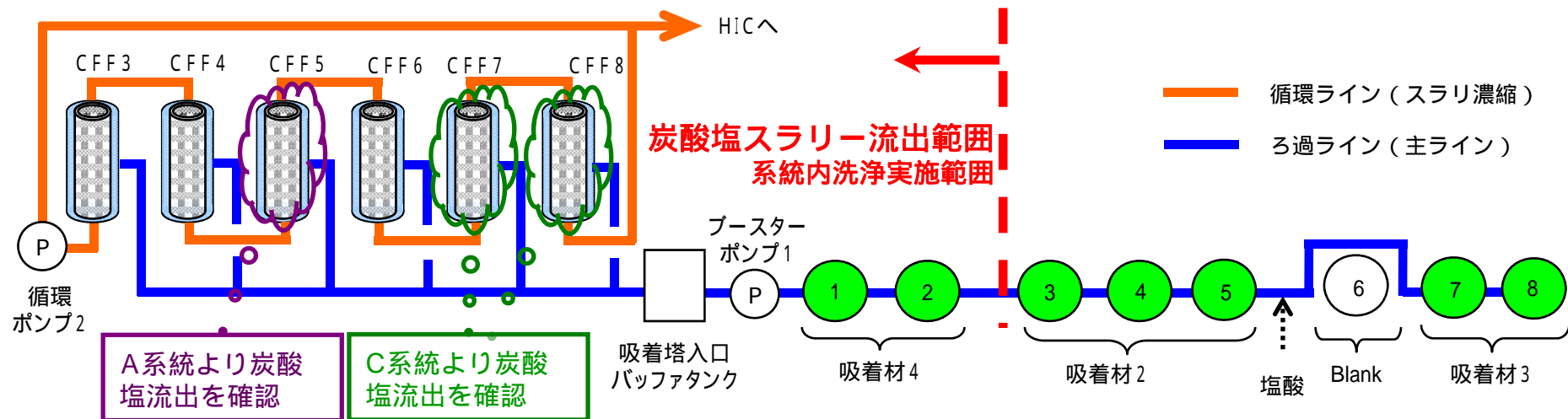
- 5月17日にA系統より、5月20日にC系統より確認された炭酸塩沈殿処理出口（ブースターポンプ1出口）水の白濁およびCa濃度上昇の原因はクロスフローフィルタ（以下、CFF）パッキンの放射線劣化による炭酸塩スラリー流出と確認

- A系統：CFF5Aより炭酸塩スラリーの流出を確認
- C系統：CFF7C、8Cより炭酸塩スラリーの流出を確認

➡ 炭酸塩沈殿処理用CFFは、全て改良型CFFへ交換

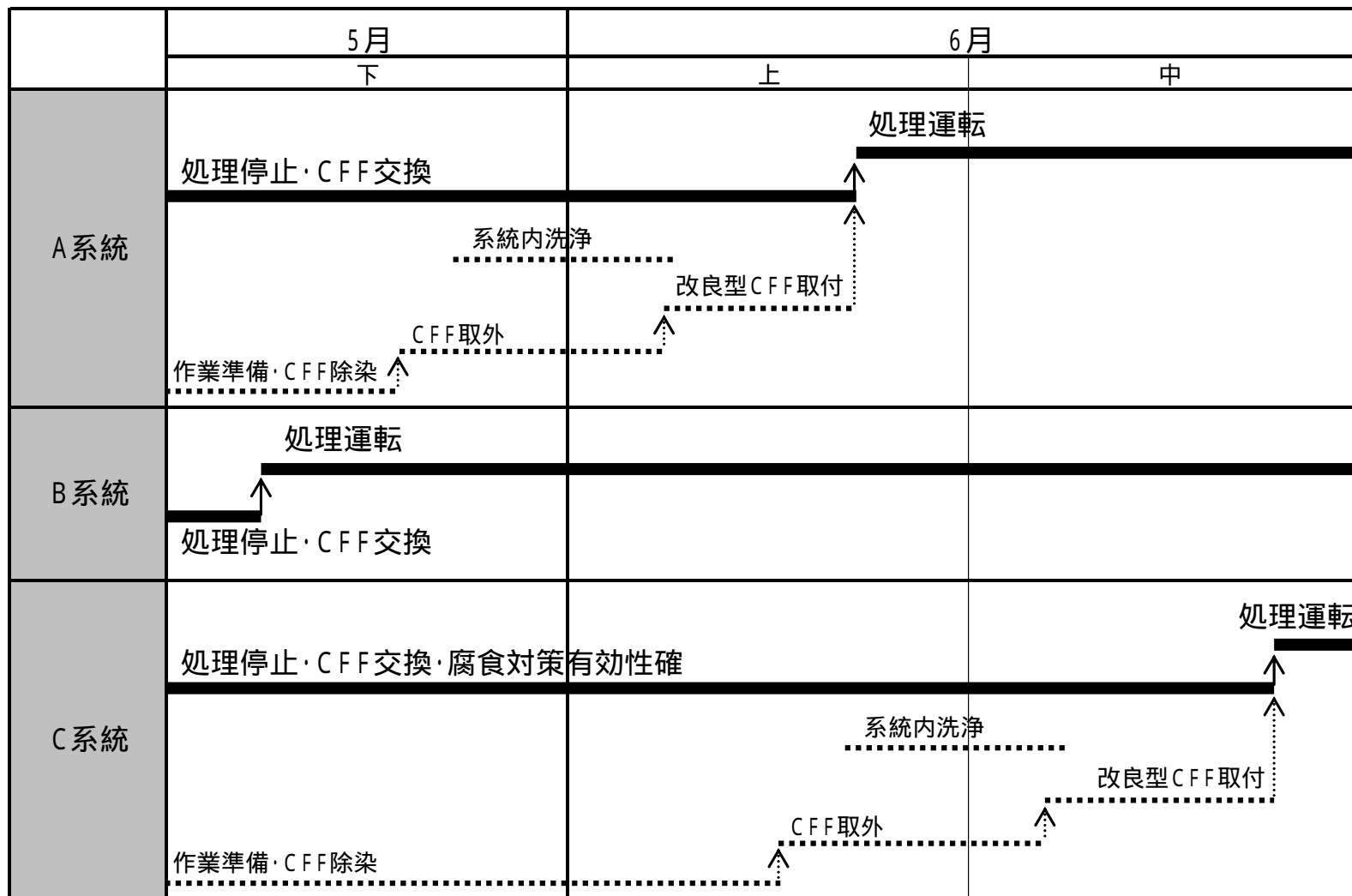
- 炭酸塩スラリー流出範囲を調査した結果、A系統・C系統共に炭酸塩スラリー流出範囲は吸着塔2塔目までと評価

➡ 炭酸塩スラリーの流出が確認された範囲については、系統内洗浄および吸着材の交換を実施



今後の予定

- A系統・C系統については、改良型CFFへの交換および系統内洗浄を実施したうえで、処理再開予定。(A系統：6月9日、C系統：6月19日)



以上

* 作業状況などにより、日程は変更することもあります。